

ラーメン愛が高じて ビジネスに

大学3年の時には就職活動をし、内定もいただいたのですが、なんとなくしっくりこない、どこかで自分に嘘をついていたという感じ。もやもやした思いを抱え、結局進路に迷って1年留年しました。インターンシップをしてみたり、情報系の有志が立ち上げたスタートアップゼミに出入りしたりとか。以前からアントレプレナー精神はあって、漠然と起業をしたいと考えていたのが学生時代の僕です。

卒業後、仲間とスタートアップを創業したこともありましたが、1年ほどで閉じました。会社を離れて失うものはゼロであり、手元にある通帳の残額を使い切ろうと。であればAppleやGoogleが生まれた憧れの地でチャレンジしてみようと考え、20万円ほどのお金を手にサンフランシスコに渡りました。

学生時代は週5日以上ラーメン屋開拓をするほどのラーメン好きでしたが、米国ではラーメン市場が盛り上がっている反面、クオリティの高い店が少なく、数少ない良い店は大行列。1～2時間待つのは普通で、美味しいラーメンにアクセ

スしづらかった。日本とは大きなギャップの実情を見て、これは大きなチャンスだと。東京でふだん食べられるような味で、このアメリカで勝負したいと、アイデアを思いついたわけです。ただラーメン作りは素人だったので、香川県にあるラーメン専門学校でまずはラーメン作りの最低限の基本を学びました。

僕はアメリカで ラーメンヒーローになった

そこで学んだことを再現すべく

再びアメリカへ。米国市場ではとんこつ系のラーメンを提供するラーメン店が進出していたため、自然ととんこつラーメンが人気となりました。自分としては、より幅広い種類のラーメンを広めたいと思い、時には試食会を開催してアドバイスをもらい、現地の人の反応をみながらマーケットリサーチをしていました。そのうちにたどり着いたのが、ソリューションとして、高品質、かつ手軽に調理できるラーメンをEC販売することでした。

誰もが簡単に日本の味を楽しめ、自分たちが美味しいと思うラーメンを安定した味で売るのが課題だったので、まずKickstarterで資金調達のためのプロジェクトを立ち

長谷川浩之

Hiroynuki Hasegawa



「妥協せず、とことん味を追求するスタッフに恵まれています」と長谷川さん。



着実にファンの増えてきている完全植物性のビーガン醤油ラーメン。

上げます。おかげさまで目標金額を達成することができ、本格的に事業を立ち上げました。

現在「Ramen Hero」で売っているのは味噌、しお、しょうゆ、とんこつ、スパイス、ベジタリアン向けなど1食15～17ドル程度。ラーメンに特化したミールキットは、冷凍で届けられます。麺をゆで、スープを温めトッピングを乗せるだけで、誰もが簡単に作れるのが魅力。やはりとんこつ味は人気ですね。クリーミーでかつパンチがきいているので、アメリカの方は皆さん好まれます。

さほどお金もなかった僕がなぜ渡米する気持ちになったのか。人に喜ばれるものを作りたいという思いは常にあったわけですが、それを叶えるためのものと失いうるものと計りをかけたら、叶えるための野心が上回っていました。フェーズが進むにつれて、成し遂げたことも増えましたが、失うものも増えます。自分の中で“得られるもの”を大きくアップデートすることが大事ですし、それが夢を見続けられる僕の強みでもあるのかなって思います。

日本の食文化、食卓シーンを世界に届けたい

アメリカは家族や誰かと一緒に

外食をする文化があります。日本でラーメンといえば、ランチや仕事帰りに

ひとりでふらりと立ち寄って食べるもので、そこが市場開拓のネックでした。ただコロナの影響で家族が自宅で食事を楽しむことが当たり前となり、さらにデリバリーも追い風となったことで、今は顧客数も順調に伸びています。「家族みんなで作って食べています」なんてメッセージをもらうと、本当に嬉しい。

そうはいつてもまだまだ新しい食文化で、“Ramen”という言葉聞いた時にインスタントラーメン(乾麺)を連想する人も多いですね。おそらく、世界の多くの国でも同じ状況だと思います。ラーメンの奥深い、進化し続ける食文化を伝えていきたいと思ひますし、今後もハイクオリティな日本のソウルフードであるラーメンを多くの人に届けたい。ラーメンに必要なうまみのトピック、その他ラーメン鉢、レンゲなど、さまざまなラーメン関連のコンテンツにも着手し、日本の食卓シーンを楽しんでもらいたいと思っています。

Profile

2013年東京大学経済学部卒。Ramen Hero Founder & CEO。山梨県出身。大学卒業後、フード系スタートアップに創業メンバーとして参画。2017年、米国サンフランシスコにてRamen Heroを立ち上げる。2018年12月～2019年3月、米国シードアクセラレーターAngelPadに参加。現在ではアメリカ全土48州に展開中。